

4月29日(日)縮景園で今年も茶摘茶会が開催されました。広島藩主浅野家の伝統行事として八十八夜に行われていた茶摘を再現したもので、上田宗箇流茶道を学ぶ学生たちが茶摘と茶揉みの実演をしました。本校からは茶道部5名が参加しました。



開会式では13校を代表して挨拶をしました。



少し日差しが強いくらいの五月晴れの中、茶摘を体験しました。



摘まれた茶葉は蒸して、ほい炉と呼ばれる作業台の上で揉みます。下から炭火で熱しています。

また、上田宗箇流和風会の皆さんによる茶会(野点)に参加することができました。大変貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。